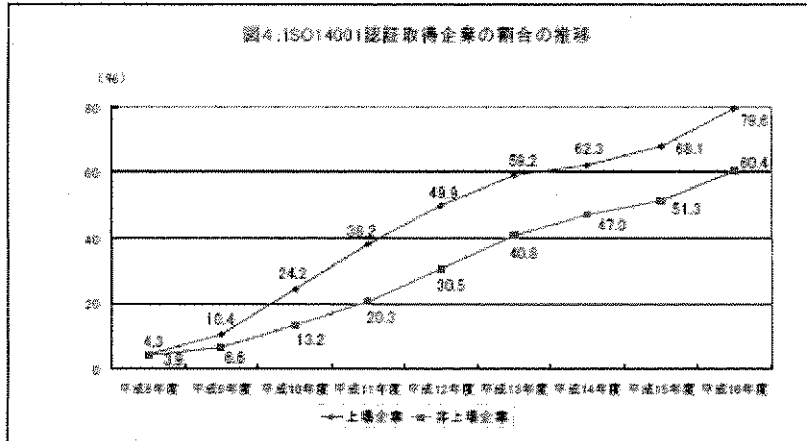


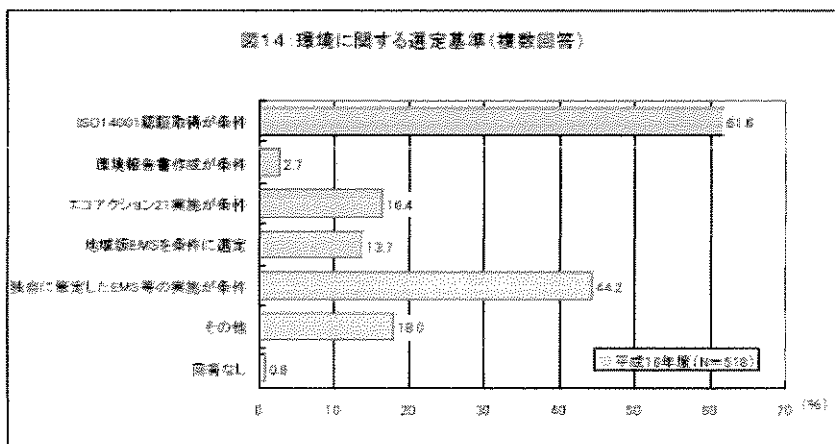
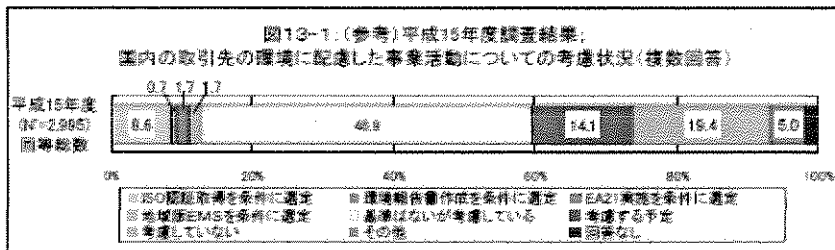
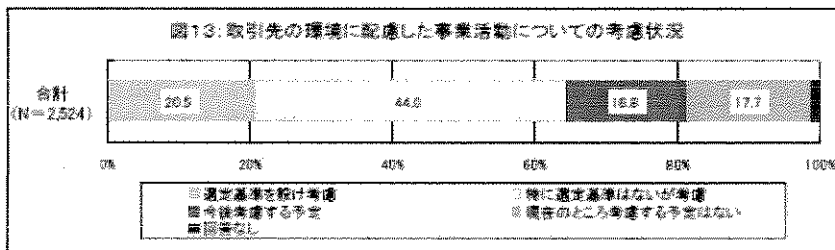
# 環境と企業行動

(平成16年度「環境にやさしい企業行動調査」調査結果)(平成17年9月 環境省)より

## 1 ISO14001の認証取得状況



## 2 取引先の環境に配慮した事業活動についての考慮状況



※ 参考

別紙1: 東京都の取組事例(入札参加資格者審査)

別紙2: 「TOYOTA グリーン調達ガイドライン」(抜粋)

# 別紙1 東京都の取組事例

## 「物品買入れ等競争入札参加資格審査」における ISO 取得状況審査

### 第3 等級順位の決定と格付基準

#### 1 等級順位の決定方法

##### (1) 等級及び順位

東京都では、入札参加資格申請者の申請営業種目ごとの履行能力に応じて等級格付と順位を付与し、競争入札参加有資格者名簿に登載しています。ただし、「営業種目201 ライフライン」については等級格付は行っていません。

※ 等級順位は、営業種目ごとに付与しています。複数の営業種目に申請した場合は、申請した営業種目ごとに等級順位が付きまます。

##### 【客観的審査事項による等級】

〔採点項目〕①年間総売上高、②自己資本額、③従業員数、④流動比率、⑤営業年数を点数化して得た等級

ISOの認証を取得している者は、「①年間総売上高」に、次の表に示す割増率で求めた額を加算した上で点数を決定する。

ISO9001、14001の両方を取得している者は、それぞれ加算することができる。

対象規格	割 増 率	
	新規取得	継続登録
9001	3%	5%
14001	3%	5%

##### 【主観的審査事項による等級】

〔採点項目〕

○ 営業種目売上高（審査対象営業年度の売上高）

7つの営業種目グループごとに設定された「主観数値（営業種目別売上高）～発注標準金額の10倍相当」に、営業種目売上高をあてはめて得た等級

##### 【等級の決定】

営業種目ごとに発注標準金額に応じたA、B及びCの3つの区分とします。「客観的審査事項による等級」と「主観的審査事項による等級」を算出し、いずれか下位のものを当該申請者の申請営業種目における等級とします。申請営業種目の審査対象営業年度の売上高がない場合は、無格付となります。

##### 【順位の決定】

同一等級内で営業種目別売上高の大きい順に順位を付します。営業種目別売上高が等しい場合は自己資本額、従業員数、流動比率及び営業年数の順に比較し、数値の大きい方から順位を付します。

(出典：「平成18・19・20年度物品買入れ等競争入札参加資格審査：随時受付申請の手引き」)

### Ⅲ 環境マネジメントの充実と強化

弊社はお取引先様に、法令の遵守・社会規範の尊重、環境への配慮をベースに、世界で最も良いものを、最も安く、最も早く、タイムリーに、そして長期安定的に供給いただくことを期待しています。常に弊社の製品を購入されるお客様の視点に立った製品開発、物造りをお願いします。環境面につきましては、以下のような取り組みをお願いします。尚、業種毎にお願い事項が異なりますので、下記表によりご対応をお願いします。また本ガイドラインの取り組み状況については、各取り組み事項記載内容に基づき、適宜確認させていただきます。

環境取り組み事項	対象お取引先様 <sup>注1</sup>			
	部品	原材料 <sup>*</sup> 副資材 <sup>*</sup>	設備・工事 <sup>*</sup> 清掃・造園 <sup>*</sup>	物流
1. ISO14001外部認証の取得	○	○	○	○
2. 弊社に納入される製品、材料などの管理				
(1) 車両用部品 <sup>*</sup> (含む特装車)、用品 <sup>*</sup> 、原材料				
① 環境負荷物質管理とリサイクル対応	4SOC <sup>*</sup> の廃止	○	○	
	4SOC以外の物質削減	○	○	
	リサイクル率の管理	○	○	
② Eco-VAS <sup>*</sup> 対応 (LCA <sup>*</sup> )	○	○		
(2) 工場で使用される原材料および副資材の環境負荷物質管理		○	○	
3. お取引先様の事業活動に関わる環境取り組み				
(1) 環境関連法令の遵守	○	○	○	○
(2) 環境パフォーマンスの向上	○	○		
4. 物流に関わるCO <sub>2</sub> 排出量、梱包・包装資材の低減				
(1) 弊社からの委託物流				○
(2) お取引先様の納入物流	○	○		

注) ① 部品: 「部品取引基本契約」、「架装・改造取引基本契約」締結のお取引先様

② 原材料・副資材: 「資材取引基本契約」締結のお取引先様

③ 設備・工事・清掃・造園: 「機械・設備取引基本契約」、「工事請負基本契約」、「作業請負基本契約」締結のお取引先様

④ 物流: 「作業請負基本契約」締結の一部のお取引先様 (物流会社)

※の用語説明はP.12

## 1. ISO14001外部認証の取得

弊社は、環境保全活動を組織的に管理し、継続的改善に取り組んでいます。全てのお取引先様においても環境保全活動を推進し、継続的改善が実現できる体制の構築をお願いします。そのため、基本的には『ISO14001』の外部認証取得（取得済みの場合は継続取得）をお願いします。別途、各社様の取得状況を調査させていただきます。

○:既に要請済み    ◎:新規に要請    (◎):一部要請済み

	対象のお取引先様(業種)						
	部品	原材料 <sup>※</sup> 副資材 <sup>※</sup>	設備	工事	清掃	造園	物流
『ISO14001』外部認証の取得	○	(◎)	◎	◎	◎	◎	◎
① 取得済みの場合	継続取得(3年毎の更新)						
② 未取得の場合	新規取得(2008年度末を目標)						

### <弊社への提出書類および提出時期>

提出書類	提出時期
『ISO14001』外部認証取得状況調査表(別紙1)	毎年 5月末(約1ヶ月前に調査票を送付し依頼)

注) この件の資料提出、問合せ先は、別紙10を参照願います。

※の用語説明はP.12

### 3. お取引先様の事業活動に関わる環境取り組み

弊社は、トヨタ自動車単体での取り組みはもとより、全世界の連結会社を含めグローバルでも高い目標を設定し、各種の環境改善に取り組んでいます。部品、原材料<sup>\*</sup>、副資材<sup>\*</sup>を納入するお取引先様においても、貴社の事業活動における積極的な環境取り組みをお願いします。

#### (1) 環境関連法令の遵守

お取引先様の事業活動における、環境関連法令の遵守をお願いします。

#### <弊社への提出書類および提出時期>

弊社への資料提出は不要ですが、取り組み状況については、適宜 確認させていただきます。

#### (2) 環境パフォーマンスの向上

お取引先様の事業活動における、以下の環境パフォーマンス向上の取り組みをお願いします。

##### [環境取り組み項目]

- ①CO<sub>2</sub>排出量の低減
- ②VOC<sup>\*</sup>排出量の低減
- ③PRTR<sup>\*</sup>対象物質排出量の低減
- ④廃棄物発生量の低減

#### <弊社への提出書類および提出時期>

弊社への資料提出は不要ですが、取り組み状況については、適宜 確認させていただきます。

注)この件の資料提出、問合せ先は、別紙10を参照願います。

※の用語説明はP.12

#### 4. 物流に関わるCO<sub>2</sub>排出量、梱包・包装資材の低減

日本のエネルギー消費全体における貨物輸送（運輸部門のうちの貨物部門）の割合は約1割（2003年度）を占めており、その低減が大きなテーマとなっています。そのため弊社は、物流におけるCO<sub>2</sub>排出量（エネルギー消費量）の低減に積極的に取り組んでいます。また、梱包・包装資材の低減も併せて推進しています。

対象のお取引先様においても、貴社の物流における環境取り組みをお願いします。

##### (1) 弊社からの委託物流

完成車、生産部品および補給部品の物流をお願いしているお取引先様は、CO<sub>2</sub>排出量の低減、および梱包・包装資材の低減における弊社の改善取り組みをご理解いただき、物流パートナーとして弊社と一体となった改善推進についてご協力をお願いします。

また、確実に改善を進めていくために、月々の実績および原単位となる指標（燃料使用量、走行距離、燃費など）の把握および、活動推進状況を定期報告いただきますようお願いいたします。

##### <弊社への提出書類および提出時期>

提出書類	提出時期
CO <sub>2</sub> 排出量の報告書（別紙9）	毎月 月初（前月分）

##### (2) お取引先様の納入物流

部品、原材料<sup>\*</sup>、副資材<sup>\*</sup>を納入するお取引先様は、弊社への納入物流におけるCO<sub>2</sub>排出量の低減への取り組みをお願いします。更に梱包・包装資材においても、弊社の低減活動へのご協力をお願いします。

##### <弊社への提出書類および提出時期>

弊社への資料提出は不要です。

注)この件の資料提出、問合せ先は、別紙10を参照願います。

※の用語説明はP.12